

大阪循環器部会：若手医師のための勉強会（第6回）

～基礎と臨床のコラボレーション～

謹啓 時下、先生方におかれましては、益々ご盛栄のこととお慶び申し上げます。

この度、2011年に発足しました若手医師のための勉強会の第6回を開催する運びとなりました。主に若手医師を対象とした勉強会ですが、中堅の先生方でも今回の話題に興味をお持ちいただけるようであればぜひご参加いただければと存じます。また、日々若手医師を指導いただいている循環器部会幹事の先生方には特に今回は是非ともご参加いただきまして意見交換をさせていただければと考えておりますので、ご検討いただければと存じます。

日常業務にてご多忙のことと存じますが、何卒ご出席賜ります様お願い申し上げます。

謹白

日時：2016年7月23日（土）15:00-18:00

会場：ガーデンシティクラブ大阪 6階 オリオン

大阪市北区梅田2-5-25 TEL 06-6343-7770

（裏面に地図がごございます）

【プログラム】

開会の辞 大阪大学大学院医学系研究科 循環器内科学 教授 坂田 泰史 先生

第1部 インテンシブケースカンファレンス (15:05~16:40) 95分

【Case: 拘束型心筋症 肺高血圧症】

《発表 15分+質疑応答 5分 ×4名 80分》

司会 大阪大学大学院医学系研究科 循環器内科学 肥後 修一郎 先生

大阪大学大学院医学系研究科 循環器内科学 木岡 秀隆 先生

演題1) 『肺高血圧症を合併した拘束型心筋症の一例』

大阪大学大学院医学系研究科 循環器内科学 石原 里美 先生

演題2) 『指導医の視点から ～左心不全に伴う肺高血圧症と向き合う～』

大阪大学大学院医学系研究科 循環器内科学 中本 敬 先生

演題3) 『ゲノム情報の視点から ～心筋症の遺伝基盤～』

大阪大学大学院医学系研究科 ゲノム情報学 今井 敦子 先生

演題4) 『症例、ゲノム情報を元に病態の本質に迫る～基礎研究の役割～』

大阪大学大学院医学系研究科 循環器内科学 肥後 友彰 先生

《総合討論 15分》

フロアコメンテーター

大阪大学大学院医学系研究科 循環器内科学 朝野 仁裕 先生

大阪大学大学院医学系研究科 循環器内科学 中村 憲史 先生

～ Coffee Break ～

第2部 特別講演 (16:50～17:55) 65分

座長：大阪大学大学院医学系研究科 循環器内科学 教授 坂田 泰史 先生

『重症心不全に対する再生医療』

大阪大学大学院医学系研究科 心臓血管外科学

特任准教授 宮川 繁 先生

閉会の辞 大阪大学大学院医学系研究科 循環器内科学 講師 山口 修 先生

※会の終了後に懇親の場をご用意しております

会場：ガーデンシティクラブ大阪（ハービス OSAKA）へのアクセス



徒歩でお越しの場合

■JR 大阪駅からお越しの場合(地上経由約 2 分)

JR 大阪駅桜橋口より出て、横断歩道を渡り、大阪中央郵便局を左折してください。郵便局の角の交差点を渡り、ハービス ENT の手前を右折します。ハービス ENT の右隣がハービス OSAKA です。地上からご来館の方は、ハービス OSAKA 正面出入口よりご入館いただき、中央エレベーター又はエスカレーターで 6 階までお上がり下さい。

■阪神梅田駅からお越しの場合(地下経由すぐ)

阪神梅田駅西改札より出て、まっすぐお進みいただきハービス ENT を過ぎた隣がハービス OSAKA になります。地下通路をご利用の方は 6-47 番ハービス OSAKA 出入口より自動扉に入り、レストラン街の中央エレベーター又はエスカレーターで 6 階までお上がり下さい。

お車をご利用の場合(地下駐車場あり)

■阪神高速梅田出口

高速出口を出て右折し、1 つ目の交差点・梅田ランプ東を右折します。中央郵便局前の交差点を右折し、左側のハービス ENT を過ぎた先がハービス OSAKA です。

- ・駐車台数:725 台(ハービス OSAKA:B3F~B5F/ハービス ENT(B3F~B4F))
- ・駐車券をご用意いたしております。